



発行
長野県PTA連合会
長野市旭町1985信濃教育会館内
TEL 026-235-4361
発行者/今井仁志
編集者/赤羽 聡
ホームページ
http://www.pta-naganoken.net
E-mail
office@pta-naganoken.net

期待高まる長野大会

10月21日〜22日開催



日本PTA関東ブロック研究大会が10月21日、22日の二日間、長野市で開催されます。信州にどのような子育ての輪、心懸かでのびのびと育つために、一のスローガンを掲げられる長野大会、十勝四政令都市から二千名が集い、十一の分科会での研究協議や、石原良純氏による記念講演が予定されています。

実行委員長語る

市Pと県Pしか知らない私が、この大会のプレゼンのため、日本PTA関東ブロック会議に出席しました。とても熱い議論が交わされたこの会議

日本PTA関東ブロック(関ブロ)ってなに?

- 関ブロってどんな組織?**
 - Q どんな目的で活動をしているのですか?
 - A 関東エリア各県・政令都市の保護者と教師が集い、検討審議・意見交換をし、親睦を深めることで、子どもたちの健やかな成長のためのPTA活動がさらによりよいものとなるように願って活動しています。
- Q 単位PTAとはどんな関係がありますか?
- A 組織図を辿ってみましょう。例えば諏訪市の単位PTAは諏訪地区PTA連合会に属します。その各地域連合会が長野県全域で集約され、長野県PTA連合会になります。こうした各県の連合会が集まり、関東エリア14団体で構成されているのが関東ブロックになります。
- Q 単位PTA活動にどのように役立つのですか?
- A 研究委員PTAとして平成21〜22年度は16都市のPTAからひとつずつの単Pが協力しています。関ブロ大会でもその成果を代表の単Pが発表します。また、今後報告書として配布される予定ですのでその実践報告を受けて、単Pとしての活動に役立てていくこともできます。

関ブロ大会って?

- Q 関ブロ大会ってなんですか?
- A 昭和45年から開催している研究大会です。関東ブロックに所属する10県4政令都市の保護者と教師が一堂に会し、PTAが直面する様々な課題について、議論したり意見交換を行ったりすることを目的とし、PTA会員の研鑽の場として毎年開催されている大会です。
- Q どんな方が集まるのですか?
- A 関東ブロック各県・政令都市PTAで活動されている方を中心に、長野大会には2,000名が集います。うち県内からは各単Pの代表者計1,000名が集います。

どんなことをするのですか?

- Q 全体会と分科会が開催され、基調講演や各地域のレポート報告などの研修会が行われます。
- A 長野大会では、第1日目に11分科会での地域のレポート報告、第2日目は石原良純氏による記念講演が行われます。

単位PTA

郡市PTA連合会

全上更	飯木	松本	中上	飯野	長野
佐久	伊那	大井	高井	水内	水内
東信	中野	信濃	北信	北信	北信

各県・市PTA連合会(協議会)

新潟	茨城	群馬	栃木	山梨	長野	静岡	岐阜	愛知	三重	滋賀	京都	大阪	兵庫	奈良	和歌山	徳島	香川	高松	愛媛	高知	福岡	佐賀	熊本	大分	宮崎	鹿児島	沖縄
----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	----

北東近中四九
道京東陸海畿国州
各ブロックPTA協議会
(社)日本PTA全国協議会

CONTENTS

23年度定期総会..... 2面

長野県PTA連合会定期総会

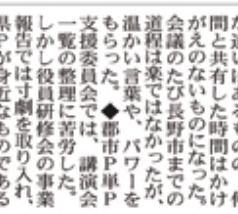
会長語る/広報紙作り..... 3面

単P訪問..... 4面

「こんにちは どちらから いらしたのですか」

私が所属する長野市P連には、多くの単位PTA役員の方々が集まり、大事な時間をあてながら、諸課題に取り組み、活動を行っております。関ブロでも、同様の活動が四十三年もの間、続けられてきたのです。歳月を経て積み重ねられてきたもの

長野市P連事務局には「和顔愛語」という色紙が掲げられています。「人に穏やかな表情で喜びの言葉を掛ける」という意味です。有難う・お疲れ様などの言葉も、それにあてはまります。まさに、



小野 仁
長野市PTA連合会
所属単P 川中島中学校・三本柳小学校

二年間の県PTAの活動を振り返ると、仲間のすばらしさは、地域によって様々な違いはあるものの、問題を共に有し、各方面に働きかけができたのも、PTAの仲間たちの力があってこそだと思ふ。例えば、募金活動である。単P会長リ力での移植しながら、道のなかつたおつきさんが、自校の児童と知ったのは、秋頃のことである。郡市Pを通じ、県PTA大会でPを通じ、多くの仲間が協力してくれた。◆時には辛いこともあったが、それを乗り越えられたのも仲間のおかげである。◆年輪・性別・職業など様々な違いはあるものの、仲間と共有した時間はかけがえないものになった。◆道程は楽ではなかったが、温かい言葉や、パワーをもらった。◆郡市P単P支援委員会では、講演会一覧の整理に苦労した。しかし役員研修会の事業報告では寸劇を取り入れ、県Pが身近なものであることを伝えられたと思ふ。◆寸劇を快く引き受けてくれた委員の皆さんのおかげである。◆充実した二年間であった。これで信濃教育会館を訪れる機会が減ってしまうのは寂しい。◆関ブロの長野大会で再会できることを楽しみにしている。◆その時に、懐かしい話をつまみながら、一献かたむけたい。◆感謝の思いと共に、◆最後は、なぞかきで締めくくって、のど越しのよい蕎麦と解く、そのころは、これからも、PTAで知り合えた仲間と繋がっていきなさい。(T・Y)

僕たち! 私たち! がつくっています!

MADE IN SHINSHU

信州の牛乳

長野県生乳生産販売委員会
信州 JA全農長野
長野県牛乳普及協会

平成23年度 定期総会

共に教育力を高め合う活動の推進

共通研究テーマ「家庭が原点」

～家庭の中でしっかりと子どもと向き合おう～

長野県PTA連合会は、五月二十七日信濃教育会館において、平成二十三年定期総会を開催した。県内十六都市代表議員出席のもと、会長に今井仁志氏が再任され、新役員と共にさらなるPTA活動の活性化を目指し、新たなスタートを切った。

長野県PTA連合会定期総会



あいさつする今井会長

冒頭の挨拶で今井仁志会長は三月の長野県北部地震と東日本大震災について触れ、県PTA連合会と社団法人日本PTA全国協議会の義援金活動の状況を説明。さらに「この震災復興が長期的なものになると考えた時、子どもたちが育てることは勉強である。人の痛みを知り人の役に立ちたいと思つた子どもたちが、その思いを世の中で生かしていくために具体的力を付けるには勉強することが大事である」とし、「私たちが親として今、一番大切にしたいことは、強く、たくましく生きていこうとする子どもたちを育てることである」と述べた。

また、本年度長野市で開催される第四十三回日本PTA関東ブロック研究大会長野大会について、実行委員長である小野仁氏の「思いやりとおもてなしの心で迎えたい」という言葉を引用し、「長野に来てよかったと思つてもらえる大会にしたい。そして、この大会を通して参加した方たちの心が結びつき、その温かい結びつきを上場として子どもたちが育つていくことを目指しPTA活動を進めたい」と抱負を述べた。

不登校などさまざまな課題があることを踏まえた上で、「どんな人にも居場所と出番のある長野県にしていきたい。そのために行方だけでなく学校・地域・NPO団体、そしてPTAが力を合わせ知恵を出し合つて子どもを支えていくことが大事である」と語った。

また、タウンミーティングについて触れ、教育の課題を出し合い解決策について議論することは有用であるとし、「課題を共有化してそれを具体的な行動に結びつけるというプロセスを作りたい」と協力・支援を求めた。さらに「第三次長野県男女共同参画計画」の女性別の社会参加につき、中学校PTA会長長の女性の割合がもっと増えることを希望があった。

続いて宮本経祥信濃教育会長は「長野県内の子どもも何かが自分たちも何かいかにという思いから、被災地の子どもたちに募金を届けたいという願いを受け、災害支援などの子どもも募金を設立した」と活動を紹介し「子どもたちを主体として、教職員、保護者を含めた継続的な大きな支援の輪が広がることを願っている」と語った。そして「今の子どもたちが非常に多くの情報にさらされている中でどのように自分を見つめればいいのかと考えた時、先生たちや保護者から刺激を受けたり、地域の方との結びつきの中で、色々な体験を重ねたりすることが豊か子どもが育つていくのではないだろうか」と述べ「私たちはそのための基盤作りとして、子どもたちに学力をつけてあげなくてはならない」と語った。



祝辞を述べる阿部知事

長野県PTA連合会会長表彰受賞者

個人表彰

Table listing individuals and their schools who received personal awards. Includes names like 沼田 浩人, 山浦 さとみ, etc.

受賞PTA一覧

Table listing PTA organizations that received awards, categorized by award type like 'Best PTA' and 'Excellent PTA'.

PTA憲章 「親のゆびきりげんまん」 子どもたちの健やかな成長を願って長野県PTA連合会が平成20年度制定した。より良い子育てのための3つの行動目標

最後に平成二十三年定期総会会長表彰受賞者代表挨拶として、山下卓也氏(二十二年度県PTA連合会副会長)は「PTAとかけまわしてきざまバコと解きます。その心は、パイプが重要な役割を果たします。長野県の子どもたちのことを思いながら、自分ができる範囲でがんばつてほしい」と二十三年役員は「パイプ」役を引き継いだ。

第21回長野県小・中学校PTA広報紙コンクール

- List of award winners for the 21st PTA Newspaper Competition, including categories like Best PTA, Excellent PTA, and Best Paper, with school names.

各審査員による講評
現在、学校・家庭・地域が連携して子どもたちをいかに育てるかが問われている。その中で、地域の実情に沿った現代的な課題をどのようにPTAの広報紙に取り入れ、発信、啓発していくかが大切である。今年度も企画性に富み、タイトルから引き込まれるような質の高い広報紙が多く、感心させられた。

会長 二期目の抱負を語る

家庭が原点

～家庭の絆の大切さ～



今井仁志 会長

今年三月、私たちは未曾有の地震・津波、そして原発事故を経験し、復興への長い道のりを歩み始めました。外的な被害に加えて内的な深い悲しみ痛みもありますが、そのような環境下において

も子どもたちは、見せる笑顔は、この国の光であり希望であると感じます。あわせて、絆の大きき大切さも実感しています。

PTA活動はそんな親心や学校の願いの傍らにあって、子育てを、教育を支えるものでなくてはならないと思います。PTA活動や各種の研修、それらを通して築かれる会員同士の和は、私たち

子どもたちがいるから親であり、生徒がいるから先生である。誰かがいることで自分の立場も立ち、思いやる心が大切だ。この心は、PTAの活動にも当てはまります。それぞれの家庭において、誰もが願いを抱きながら子育てをしていると思います。

PTA活動はそんな親心や学校の願いの傍らにあって、子育てを、教育を支えるものでなくてはならないと思います。PTA活動や各種の研修、それらを通して築かれる会員同士の和は、私たち

自身を大きく、子どもに向かう力を与えるものです。子ども・親・先生が互いの大切さを理解しながら、PTA活動が推進されていくことを願っています。今年、長野県PTA連合会は昨年引き続き「家庭が原点」家庭の中でしっかり子どもに向き合おう」を共通研究テーマに据えて、活動を進めていこうと考えています。家庭は自分自身で定めた安心のある場所です。親にも子どもにもなくてはならない居場所であり心の絆とこころです。家庭の絆を忘れることなく、今年のPTA活動を進めていきたいと思います。今年一年よろしくお願ひします。

楽しく作って応募しよう！

伊賀良小学校PTAから学ぶ広報紙づくり



応募お待ちしております
広報紙は学校によってそれぞれ個性や特徴を持っています。近隣の学校同士で広報紙の情報を交換し、連携して活動するののひとつの方法です。
次回「広報紙コンクール」の募集期間は24年3月31日まで。参加を心よりお待ちしております。

平成23年度 委員会活動

～委員長の抱負と主な事業計画～



総務
宮本 幸成委員長
(飯山市立城北中P)

皆さんと関わり、感じ取り、喜び合いながら、家庭・学校・地域との連携をはかり、共通テーマを基にPTA活動に貢献できるよう頑張っていきたいと思ひます。

- 県PTA研究会の企画と運営
- 会則・規約等と財政的諸問題に対する対応
- 区市Pの編成と県P組織の見直し



父親・母親
岡田 英恵委員長
(松本市立本郷小P)

県内16都市の各委員会とのつながりを大切にして活動を深め、子どもたちの健やかな成長へつなげていきます。

- 区市P母親委員長会の企画・運営
- 「陽だまり」の編集発行
- 共通研究テーマに沿った研究協議の推進



広報
藤巻 秀卓委員長
(大町市立仁科台中P)

御縁あって広報・編集委員会メンバーになられた皆様と有意義で楽しい委員会活動ができればと願っています。

- 県PTA新聞の発行、ホームページの運営
- 「よりよいPTA活動をめざして」の編集発行
- PTA広報紙コンクールの企画・審査と広報紙づくり研修会の支援



都市P・単P
柳田 佳宏委員長
(小諸市立戸原中P)

PTA活動の一番の基本である単P、その上の都市Pを応援する応援団という位置付けで1年間活動していきます。

- 都市P・単Pの状況把握と総編集成についての検討
- 都市Pの委員会活動の支援
- 単P役員研修会の企画・運営



教育問題
湯澤 英喜委員長
(駒ヶ根市立中沢小P)

子どもたちを取り巻く様々な問題について、関係諸機関と連携を深めながら調査研究し、広く会員に発信していきます。

- 国や県・都市町村の教育改革に関する研究と対応
- 子どもの安全確保・有害環境の浄化に関する取組



安全互助
勝家 満委員長
(顧問)

保護者と教師が安心してPTA活動に動んでいただくため、互助の精神を基に推進してまいります。

- 積立金による傷害見舞金・賠償見舞金・特別見舞金の給付
- 安全意識の高揚、安全講習会の開催

平成23年度 長野県PTA連合会役職員名簿

顧問	勝家 満	大塚 幸恵
会長	今井 仁志	(北信母親) 山本かおる
副会長(東)	(信) 柳田 佳宏	小林 由紀
(南)	(信) 湯澤 英喜	(教師) 岡澤 健一
(中)	(信) 藤巻 秀卓	竹前 博蔵
(北)	(信) 宮本 幸成	原 彰彦
(母親)	岡田 英恵	深澤 伸吾
(教師)	太田美恵子	北澤 佳伸
専務理事	毛蓮二三男	倉沢 克彦
監事(父親)	萩原 公和	田中 真二
(母親)	南沢 好恵	幹事(教師) 赤羽 聡
(教師)	原 義和	日井 裕之
理事(上)	小山崎 康一	渡邊 敏泰
(更)	埴田 裕幸	池田 俊治
(諏訪)	小口 浩史	(母親) 西澤真利子
(飯伊)	松原 永夫	林 初代
(木曾)	中村 隆浩	待井 昌位
(塩)	筑田 武彦	宮下しげみ
(安曇野市)	萩原 一嘉	羽生田えみ子
(松本市)	大川 東	編集(教師) 宮本 勇
(上高井)	小平 昭哉	(母親) 伊東 貴世
(中高)	黒鳥 光則	木内 京子
(上水内)	清水 和雄	柳澤 真美
(長野市)	鷺澤 幸一	木下まなみ
(東信母親)	宮島歌奈子	田中高貴子
	久保華奈子	事務局(事務局長) 西村 健治
(南信母親)	齋藤 淳子	(書記) 中澤香代子
	木下 祥子	(書記互) 宮川さやか
(中信母親)	小野 民子	

写真見出し、写真でインパクトを出し、目に留めて読んでもらえるよう心がけています。
文字ばかり、写真ばかりに偏らないよう全体のバランスに注意します。
取材内容は年度初めに年間計画を立てています。
年四回発行、広報部員一〇名ほど、年一五〜二〇回集まります。
見出し、写真でインパクトを出し、目に留めて読んでもらえるよう心がけています。
文字ばかり、写真ばかりに偏らないよう全体のバランスに注意します。

広報の特権！
写真は一番いいポジションで撮れます。
ついでに我が子も撮れますよ。

広報って大変！面倒！だからこそ、とことん楽しんでいます。

すべては子どもたちのために、がんばる！

応募お待ちしています

広報紙は学校によってそれぞれ個性や特徴を持っています。近隣の学校同士で広報紙の情報を交換し、連携して活動するののひとつの方法です。
次回「広報紙コンクール」の募集期間は24年3月31日まで。参加を心よりお待ちしております。

みんなの願い ここに集めて



中野市
ひら おか

平岡小学校

中野市のシンボルである高社山のふもとに位置する。リンゴやブドウなどの果樹園に囲まれ、速くには北信五岳を眺めることができる。温かい野田気の良い自然豊かな学び舎に、267名の児童が通う。

一昨年度、創立100周年を迎え、開校以来地域の学校として愛されてきた。その中で、家庭・学校・地域が一体となって、伝統的な活動を続けている。



単位PTA訪問 No.71

地域に根を張りたくましく

塩尻市
こう りょう

広陵中学校

塩尻市北部の桔梗ヶ原。葡萄畑が広がる緑の大地にカリヨン(鐘)の音が響き渡る広陵中の校舎がある。学校の近くに広がる葡萄園は、地域の人たちと生徒が共同で管理している。

平成元年開校時からの教育理念「いのちにふれて、根っこをこやし広陵教育」を守りつつ「世界を見つめ、心豊かにたくましく生きる」ことを目指す540名の生徒が学ぶ。



真剣に学ぶ自転車実技練習

また、地区育成会との協力で、毎年高社山登山を行っている。今年も六月五日に行われ、役員を立てる中で、役員が親の下見をし、その時の子どもたちの様子を見ながら、当日の時間配分を決めたり、班割りなどを考えた。

地域と協力して「子ども自転車大会」高社山登山
四十年前ほど前から、交通安全子ども自転車大会に向けて取り組んでいる。自転車事故をなくそうという目的で、安全協会か

ら呼びかけにより始めたものである。子どもたちは、地域の特別指導員の方々の指導により、六月に行われる中高地区大会・七月の県大会に向けて、二カ月間ほど毎日、朝は実技の練習、放課後は交通法規などの学科の勉強をしている。PTAも敷地内にある交通公園のコース整備や大会当日の手伝いなどを通じて、子どもたちを支えている。

親子共同作業
環境整備事業は、二つの柱で行われている。一つは、クリーンウォーク平岡である。十月の土曜日に、一年生から四年生までの親子で、平岡地区内のゴミを拾って歩く。何人かで班を作り、それ

手をつなぐ親の会
昭和四十年代からPTA組織の中に「手をつなぐ親の会」が位置づけられ、活動を続けている。これは、学習活動に支援を必要としている子どもたちについて正しく理解し、お互いに助け合い、ともに生活する地域社会づくりを目的とした活動である。毎年、一口百円で会員を募集し、活動内容についてはPTA新聞で毎月報告されている。また、飯山養護学校の学園祭「銀嶺祭」には、学園委員会が中心となり、ボランティアとして販売や遊び場などの手伝いをし、交流を深めている。

親子で読書しよう
親子で本に親しむ広陵中の「親子文庫」は、教養部が推進し運営している。

親子で読書しよう
親子で本に親しむ広陵中の「親子文庫」は、教養部が推進し運営している。取材の頻り、一人の生徒が笑顔であいさつを生きてきた。さわやかな風が吹いたような気がした。その姿からも広陵中の豊かな学びと、それを支える家庭・地域のあたたかさを感じた。

親子で読書しよう
親子で本に親しむ広陵中の「親子文庫」は、教養部が推進し運営している。

親子で読書しよう
親子で本に親しむ広陵中の「親子文庫」は、教養部が推進し運営している。

親子で読書しよう
親子で本に親しむ広陵中の「親子文庫」は、教養部が推進し運営している。



地域の人で賑ったPTAバザー

PTAバザーは、地域の方々が栽培した花や朝採り野菜をはじめ会員が持ち寄った品が並び、開門前から行列ができるほど賑わった。昨年度は、バザーの収益で購入した電子ピアノを使って、演奏会も開催された。生徒が響き渡る会場はいつもと少し違っていた。趣のあるバザーとなった。

広陵型システム
地域の特産品であるワインや野菜、果物を取り入れた独自のメニューを提供する。厚生部が企画運営する給食が企画運営する給食試食会には、毎年希望者が殺到する。六月の参観日に合わせて開かれ、試食だけでなく栄養士の先生から食育についてのお話も聞くなど、食の大切さを改めて実感する場となっている。

食の大切さを学んだ給食試食会
この納入方法は「広陵型システム」として、昨年度十月より開始され、集金率一〇〇パーセントという実績を上げた。

広陵型システム
地域の特産品であるワインや野菜、果物を取り入れた独自のメニューを提供する。厚生部が企画運営する給食が企画運営する給食試食会には、毎年希望者が殺到する。六月の参観日に合わせて開かれ、試食だけでなく栄養士の先生から食育についてのお話も聞くなど、食の大切さを改めて実感する場となっている。

広陵型システム
地域の特産品であるワインや野菜、果物を取り入れた独自のメニューを提供する。厚生部が企画運営する給食が企画運営する給食試食会には、毎年希望者が殺到する。六月の参観日に合わせて開かれ、試食だけでなく栄養士の先生から食育についてのお話も聞くなど、食の大切さを改めて実感する場となっている。

広陵型システム
地域の特産品であるワインや野菜、果物を取り入れた独自のメニューを提供する。厚生部が企画運営する給食が企画運営する給食試食会には、毎年希望者が殺到する。六月の参観日に合わせて開かれ、試食だけでなく栄養士の先生から食育についてのお話も聞くなど、食の大切さを改めて実感する場となっている。

広陵型システム
地域の特産品であるワインや野菜、果物を取り入れた独自のメニューを提供する。厚生部が企画運営する給食が企画運営する給食試食会には、毎年希望者が殺到する。六月の参観日に合わせて開かれ、試食だけでなく栄養士の先生から食育についてのお話も聞くなど、食の大切さを改めて実感する場となっている。

編集後記

長野県北部地震および東日本大震災により被災されました方々に、心よりお見舞い申し上げます。また、一日も早い復興をお祈り申し上げます。家庭の絆や地域の絆の大切さが、被災地から数多く伝えられています。いつの時代でも、どのような状況においても、子どもたちの元気な声と明るい笑顔は、大人の心を和らげ、将来に向けて取り組んでいくための活力を与えてくれるものです。それ故に、子どもたちを中心に据えた、家庭・学校・地域における日頃からの信頼関係の構築が重要であると思えます。さて、十一月二十一日と二十二日の二日間、日本PTA関東ブロック研究大会が、長野市で開催されます。十県四政令都市の分科会での研究協議をはじめ、石原良純氏による記念講演などが予定されています。この大会を通して、「子育ての輪」という絆が、さらに広がって深まることと思います。大会当日の様子については、次号の特集にてお伝えする予定です。(S・A)

大切なお子さまのための保険です

PTA小・中学生総合補償制度



ケガをした 通院1日目から補償
ケガをさせた 友達に大ケガをさせてしまった
病気で入院した 日帰り入院から補償 ※Hプランのみ

〇24時間いつでもどこでも補償します
〇個別加入に比べお得です(団体制度のため約43%割引されます)
〇保険料は年間3,000円からのパターンをご用意しております

制度引受会社: 共栄火災海上保険株式会社 〇お問合せ: 小中学生総合補償制度担当係 電話番号: 026(234)2180

長野県PTA連合会が平成10年より導入している制度です。詳しい補償内容については、学校配布のパンフレットをご覧下さい。